



～冬休みまでの取組紹介～

明けましておめでとうございます。今年、障害者の権利に関する条約（以下 障害者権利条約）批准から10年目を迎えました。日本では、障害者権利条約の批准に向けて、障害者基本法の改正や障害者差別解消法の施行等、様々な法制度の整備が行われました。本校でも、「共生社会」に主体的に参加し、豊かな人生を切り拓いていく児童の育成を目指して、今年も継続的な取組を進めていきたいと思ひます。

さて、今号では冬休みまでの特別支援学級での取組や児童の姿を紹介したいと思います。自立活動や生活単元学習での児童の「キラキラ笑顔」や「かがやく姿」をご覧ください。

自立活動

ひまわり学級では、自立活動で個別の課題や共通の課題の改善・克服に向けて学習に取り組んでいます。



みんなで話し合ったことを発表しています。

友だちと、楽しく活動できました。

指使いに気をつけて頑張っています。

リズムを意識しながら吹いています。



射的が難しかったけど楽しかったです。

生活単元学習「おいもパーティーをしよう」

たんぽぽ学級では、生活単元学習で目標達成に向けて様々な活動を体験しながら学んでいます。

たくさん掘れました！



育ててきたお芋を収穫しました。



役割を決めて調理しました。



校長先生にもプレゼントできました。



みんな協力して作った料理はとっても美味しかったです。